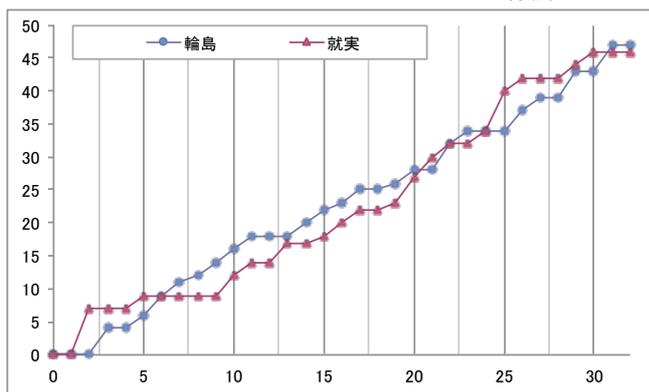




大会名	平成28年度全国中学校体育大会 第46回全国中学校バスケットボール大会							
会場	勝山市体育館ジオアリーナ							
日時	2016年8月23日(火) 16:30							
コート	KBコート 第6試合							
カテゴリー	女子選Nリーグ第3試合							
主審	浜本 伸							
副審	神門 康治							
TEAM A	TEAM B							
輪島 (石川)	<table border="0"> <tr> <td>12 1st 9</td> <td rowspan="4">46</td> <td rowspan="4">●</td> <td rowspan="4">就実 (岡山)</td> </tr> <tr> <td>11 2nd 11</td> </tr> <tr> <td>11 3rd 14</td> </tr> <tr> <td>13 4th 12</td> </tr> </table>	12 1st 9	46	●	就実 (岡山)	11 2nd 11	11 3rd 14	13 4th 12
12 1st 9	46	●				就実 (岡山)		
11 2nd 11								
11 3rd 14								
13 4th 12								

得点経過



BOXスコア

TEAM A		輪島						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	宮下 渚(CAP)	×	14	1	5	1	1	
5	沖崎 彩香	×	6	0	3	0	2	
6	松下 菜摘	DNP	0	0	0	0	0	
7	萬正 雛子	DNP	0	0	0	0	0	
8	上島 凜	/	4	0	2	0	0	
9	山口 奈々花	×	14	0	6	2	5	
10	西見 恋奈	×	2	0	1	0	1	
11	上濱 月奈	×	2	0	1	0	1	
12	水口 真白	/	5	1	1	0	0	
13	橋本 叶生	DNP	0	0	0	0	0	
14	鷹 偲裕	DNP	0	0	0	0	0	
15	深見 花	DNP	0	0	0	0	0	
16	上濱 日奈	DNP	0	0	0	0	0	
17	西見 梨寿	DNP	0	0	0	0	0	
18	加門 希彩	DNP	0	0	0	0	0	
コーチ	福光 明							
合計			47	2	19	3	10	

TEAM B		就実						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	中矢 愛乃(CAP)	×	19	4	3	1	1	
5	森岡 奈菜未	×	11	0	5	1	4	
6	平尾 美羽	/	0	0	0	0	1	
7	三住 紗也果	DNP	0	0	0	0	0	
8	山中 茜音	×	4	0	1	2	3	
9	北村 歩	×	8	2	1	0	1	
10	長瀬 凧葉	DNP	0	0	0	0	0	
11	川崎 莉緒	×	4	0	2	0	1	
12	佐藤 愛莉	DNP	0	0	0	0	0	
13	若狭 朱理	DNP	0	0	0	0	0	
14	杉 美夢	DNP	0	0	0	0	0	
15	前田 梨理菜	DNP	0	0	0	0	0	
16	吉田 亜子	/	0	0	0	0	0	
17	藤本 羽衣香	DNP	0	0	0	0	0	
18	高丸 萌衣	/	0	0	0	0	0	
コーチ	佐原 雅明							
合計			46	6	12	4	11	

×…スターター /…出場 DNP…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦 評

北信越ブロック2位輪島対中国ブロック1位就実の一戦。お互いにハーフコートのマンツーマンDefで試合が始まる。就実の#4がすかさず3Pと速攻のレイアップで輪島が7-0でリードする。その後輪島が#4の3Pカットイン等で連続得点し、輪島11-9就実で1Q終了。2Qは残り5分で輪島18-12就実と、最高6点差まで広がる。その後就実がタイムアウトを有効に使って粘り強くなりついていく。輪島23-20就実で2Q終了。

後半も同じメンバーで試合が始まり、一進一退の攻防が続く。残り5分で輪島28-23就実と5点差まで開いていたが、就実も粘り、#8の速攻、#9の3Pシュートが続いて決まり、3分41秒で就実がついに逆転。輪島28-30就実となる。お互いに点を取り合い、輪島34-就実34の同点で4Qへ向かう。4Q就実は出だしに#4と#9が3Pを立て続けに決め、6点のリードの好調なスタートを見せる。輪島も粘って#9のゴール下シュートで1点差にせまるも、2分38秒で#9が痛恨の5ファウルで退場となる。それでも輪島はあきらめず、#8のポストプレイ、#5のジャンプシュートで再逆転し、就実46-47輪島となる。33秒で就実がタイムアウト。就実ボールでゴール下にボールを入れるもバイオレーションで輪島ボール。22秒で輪島タイムアウトで輪島ボール。ボールキープするのかわかれたが、得点を狙いに行き落し、就実に攻められたがこれをしのぎ、タイムアップ。就実46-47輪島となり、輪島の勝利で緊迫したゲームが終了した。